

# ブログ記事の書き方



■著作権について 本冊子と表記は、著作権法で保護されている著作物です。本冊子の著作権は、発行者にあります。本冊子の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

■使用許諾契約書 本契約は、本冊子を入手した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。本冊子を甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

1. 本契約の目的: 乙が著作権を有する本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

2. 禁止事項: 本冊子に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本冊子から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

3. 損害賠償: 甲が本契約の第2条に違反し、乙に損害が生じた場合、甲は乙に対し、違約金が発生する場合がございますのでご注意ください。

4. 契約の解除: 甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することがきるものとします。

5. 責任の範囲: 本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても乙は一切の責任を負いません。

## 【ブログ開設について】

流れが激しい時代なので、サイトの更新を常に行っているブロガーさんを参考にした方が確実。

オススメはヒトデさん。

ブログはWordPress（有料）でも  
はてなブログ（無料）でも大丈夫。

## 【大前提】

- 1、読まない
- 2、信じない
- 3、行動しない

記事を書く時は、「4つの学習タイプ」を意識する。

→1番効率的に3つの壁を突破できるから。

## 【4つの学習タイプとは】

3つの壁を効果的に飛び越える型のこと。

### ①なぜ

得たい欲、避けたい欲をあおり、記事を読む理由を明確にする

→5割の力をここに使う。一番大事なパート。

→「LF8」を使って欲を刺激する

1. 生き残り、人生を楽しみ、長生きしたい。
2. 食べ物、飲み物を味わいたい。
3. 恐怖、痛み、危険を免れたい。
4. 性的に交わりたい。
5. 快適に暮らしたい。
6. 他人に勝り、世の中に後れを取りたくない。
7. 愛する人を気遣い、守りたい。
8. 社会的に認められたい。

(例文)

いつの間にか現状の生活維持。  
上司の嫌味やお局からのいじめ  
だるい満員電車で揺られる毎日です  
そんなの絶対嫌ですよ

2.なに

今日教えること、何を伝えたいのか

→1割の力を使う。

→今日教えることは何か?何を伝えようとしてるのか?

→1記事1プレゼントにした方がいい。

(例文)

この”ある能力”とは  
コピーライティングです  
これは人を本能的に動かす  
文章技術です

### 3. どうやって

「なに」で伝えたことを、具体的にどうやるのかを説明

→3割の力を。

→「なに」で伝えたことを、具体的にどうやるのかを説明。

→ステップバイステップで教えていく。

(例文)

コピーライティングの勉強方法は3つ。

1 ネットか書籍で原理原則を学ぶ

2 スワイプファイルを作る

3 写経と実践

順番に解説します。

1は～

#### 4. いますぐ

今日の内容のまとめ。今すぐ△△をやってみてください

→1割の力を。

→P.Sを使うと良い。

(例文)

今すぐコピーライティングを学び、  
他の人と圧倒的な差をつけてください

## 【記事を書き出す前の下準備】

1.情報を集める。

→サイト、本、商材、なんでもOK

→書くときに手元に置いておく。

2.モデリング先を探す

→マネできる人の記事を見つける。

3.リサーチした内容を見ながら書く

→ターゲットの得たい欲、避けたい欲など、  
記事のネタ になる要素が書いてある。

## 【その他】

- ・ 記事の長さ

→読み手に伝われば、短くても大丈夫。

「なぜ」で読ませて、

「どうやって」が明確になり、

すぐ何をやればいいのか。

最初のステップを教えてあげて行動してもらおう。

- ・ 4行以上にならないようにする。

→画面横いっぱいにならない方がいい。

- ・ パソコンではなく、スマホ画面で確認する。